

2020年6月2日6日

読者各位

あなたは私たち見逃している場合場合は、[以前の発表を](#)、サンフランシスコでは、以前に今年6月29日（月曜日）のために計画事業や活動の再開一時停止される原因にローカルCOVID-19例で増加に関する。私たちは企業と常連客として、ウイルスの蔓延を減らすために健康予防策を講じる努力を継続する責任を共有します。開いていることをあなたのそれらのためにあなたの行動をすることを心に留めてください潜在的に可能に影響し、dは再開から他の企業をelay。私たちが一緒にこれを行っているとき、それは皆からの共同の努力です。あなた、あなたのスタッフ、そして顧客が顔を覆い、社交的な距離を保ち、頻繁に手を洗うことが重要です。

## 発表：

### 州承認済み差異

昨日、カリフォルニア州保健局は、州のレジリエンスロードマップとの差異を求めるサンフランシスコの要求を承認し、地域の柔軟性を高めて経済の特定のセクターを徐々に再開できるようにしました。この承認により、正真正銘の食事を提供し、屋外または元の許容プランにないエリアでアルコールを提供したいレストランやバーは、カリフォルニア州アルコール飲料管理局から[COVID-19一時ケータリング許可](#)を申請できるようになりました。(ABC)。この許可は、ライセンサーが販売上の特権を持つアルコール飲料の現地での消費を許可します。認可された施設に隣接し、ライセンサーの管理下にある不動産。Temporary Catering Authorizationの詳細については、<https://www.abc.ca.gov/abc-218-cv19-instructions/>にアクセスして[ください](#)。業務用の歩道や駐車レーンなどの屋外スペースを申請するには、[共有スペースプログラム](#)にアクセスしてください。

再開計画は一時的に遅延しているので、このことを意味し、バーが機能していない食品は/食事はします**6月29日、月曜日に屋外サービスに再オープンすることは許されない**<sup>目</sup>前に予想されるとして、。許可された食品製造業者と提携しているバーは、屋外での食事のために正真正銘の食事と一緒に飲み物を提供し、正真正銘の食事と一緒に飲み物を提供することがあります。**Rのrestaurantsやバーが動作可能に：**

サンフランシスコエンターテインメント委員会からの法的制限に関するいくつかのヒントを共有したいと思います。これにより、お客様は操作を続け、通知があるまで引き続き適用することができます。

- 関連する保健担当官の命令に基づき、法律は現在、レストランやバーで顧客の屋内サービスを禁止しています。
- アルコール飲料の屋外サービスは、テーブルに座っているお客様に、正真正銘の食事と一緒に提供される場合にのみ許可されます。
- ABCライセンサーは、コミュニティに迷惑をかけることはできません。
- 公衆衛生を保護し、アルコール飲料を提供する施設内またはその周辺の歩道、通り、またはその他のエリアに群集が集まった場合に発生する可能性があるCOVID-19の蔓延を防ぐために、施設は次のことを行う必要があります。
  - 社会的に離れた屋外のテーブルに座っている間のみ、常連客にサービスを提供します。
  - 常連客がそこに座っている間に食べ物と飲み物を消費することを確認してください。

- テーブルに座っていないパトロンはサービスできません。常連客は席から降りて飲酒を続けることはできず、常連客は飲み物を持って出かけることができません。常連客が飲み物を消費するために近くに集まり、社会的距離および顔を覆う注文に従うことができなかった場合、施設は責任を負います。
- 可能性のある強制措置には、企業とその職員の犯罪者による引用、常連客の犯罪者による引用、事業の閉鎖、ライセンスの停止または取り消しのためのABCへの紹介が含まれます。
- 施設は、ウェブサイト <https://sf.gov/coronavirus-safety-essential-businesses> で入手できる、保健管理官注文番号19-07eおよび保健管理官指令番号2020-16のすべての規則に従う必要があります。さらに、市の弁護士のウェブサイト [www.sfcityattorney.org](http://www.sfcityattorney.org) にリンクされているFAQには、合法的なアルコール飲料サービスに関する詳細情報とガイダンスが含まれています。

### DBI Curbside OTCのプランなしではドロップインチケットを6月29日の週に利用できます

建物検査局（DBI）の都市側許可サービスチケットは、**計画なしの店頭（OTC）許可申請**を提出する顧客が6月29日の週に利用できます。[Eventbrite](#)を介して事前登録して、午前7時30分から午前9時30分まで立ち寄ります（1日あたり50人に制限されます）。DBIは、登録者ごとに最大2つの許可を受け入れます。計画チェッカーは、チェックイン時に計画なしのOTCとして適格なアプリケーションを確認します。顧客はDBIの1階に入り、許可発行プロセスを完了し、病気でないことを自己証明する必要があります。お客様とスタッフはフェイスカバーを着用する必要があります。

カーブサイドサービスは、月曜日から金曜日の午前7時30分から午後4時30分までご利用いただけます。お客様は、オーティスストリートから建物の南側のサイドヤード（1660ミッションストリート）に入ります。毎日3つの異なるタイプのサービスが提供されます。

- 午前7時30分から午前9時30分-ドロップダウンサービスのない店頭
- 午前9時30分から午後3時30分-予約制の店頭販売店。DBIはお客様に連絡し、許可申請書を提出した時期に基づいて予約を行います。
- 午後3時30分から午後4時30分-許可証の受け取り

詳細については、DBIのWebサイトの[カーブサイドサービスページをご覧ください](#)。

### 給与保護プログラム- 端部2020年6月30日

PPPのために適用することに興味がある人のためには、SBAは、PPPのローン申請を承認するための締め切りは6月30日（火曜日）です。資金は現在も利用可能です。応募に興味のある方は今すぐ行動してください。SBAは、国ごとにPPPに参加している貸し手のリストを共有しています。銀行に問い合わせ、PPPアプリケーションを受け入れているかどうかを確認するか、Small Business Majorityの[PPP貸し手リストを確認](#)します。追加情報について、またはご質問がある場合は、NorCal SBDCに（833）275-7232で、または電子メールで[clones@asksbdc.com](mailto:clones@asksbdc.com)までお問い合わせください。

### ウェビナー：

#### 州労働法および給与税セミナー-複数セッション

これらのインタラクティブビデオセミナーは、労働基準執行局（DLSE）が雇用開発局（EDD）と連携してオンラインで提供しています。DLSEおよびEDDから次の情報を受け取ります。

- 記録の保存
- 報告要件

- 雇用主の義務
- 賃金支払い要件
- 一般的な賃金と時間の違反
- 雇用主と従業員の権利と責任
- 有給の病気休暇 & Covid-19
- 従業員対独立請負業者

これらのセミナーは無料です。セミナーは満席になることが多いため、予約を強くお勧めします。詳細については、<https://www.dir.ca.gov/dlse/Training.htm>にアクセスしてください。

### **進行中のリソース：**

地元のプロバイダーから個人用保護具PPEを入手してください。PPEをSFビジネスに販売し、このリストへの追加を希望するビジネスは、[sfosb@sfgov.org](mailto:sfosb@sfgov.org)までご連絡ください。

念のため、景気刺激策に関連する潜在的な詐欺スキームについては注意してください。SBAプログラムに関連する詐欺や詐欺を報告するには、[ここをクリックしてください](#)。司法長官室はまた、コロナウイルス詐欺に関連する情報とリソースを[ここに提供しました](#)。

コロナウイルス（COVID-19）DPHからのヘルスオーダーは、[sfdph.org/dph/alerts/coronavirus.asp](https://www.sfdph.org/dph/alerts/coronavirus.asp)にあります。ビジネスオペレーションのヘルスディレクティブは、<https://www.sfdph.org/dph/alerts/coronavirus-health-directives.asp>にあります。

COVID-19に関するすべての市長宣言は、次の場所にあります。  
[sfmayor.org/mayoral-declarations-regarding-covid-19](https://sfmayor.org/mayoral-declarations-regarding-covid-19)

詳細については、311に電話することもできます。公式の更新情報については、市のアラートサービスにサインアップしてください：**COVID19SFを888-777に送信**します。

するには、**日付まで滞在**COVIC-19関連の発表やリソース上で、当社の電子ニュースにサインアップ  
<https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>。

連帯で

中小企業のオフィス